

第1号

蒲田風箏



すばる

発行所
(株)鳥久
東京都大田区蒲田1-8-12
電話 03(5703)7575
発行人 小原秀之
印刷所 三盛商事(株)



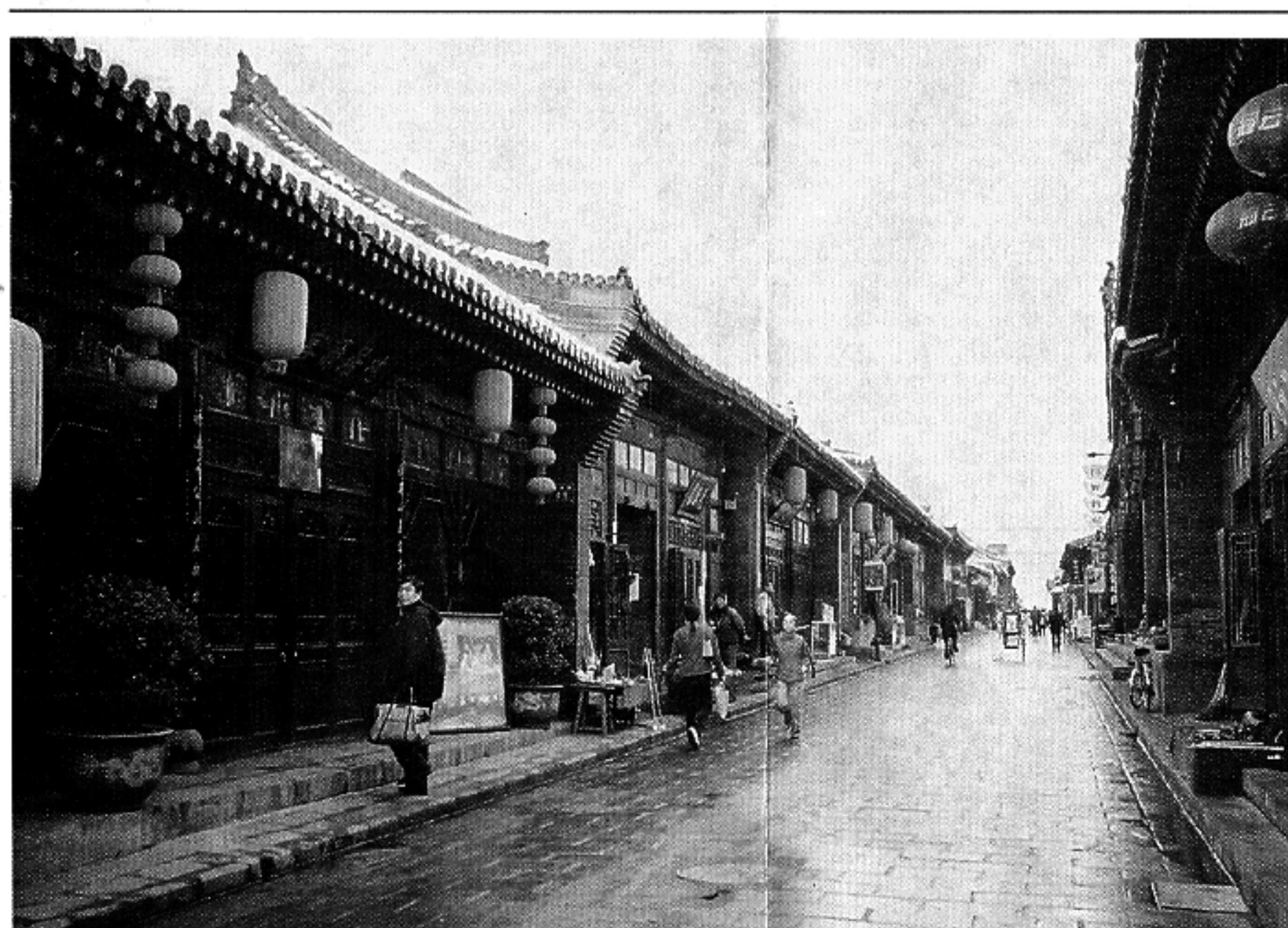
世界遺産、平遥古城の威容。山西省は中国のほぼ真中のやや上にある地域で、中国文明発祥の舞台であり、数千年の間に数々のドラマが繰り広げられた。周囲六キロメートルの高い城壁は、堅く焼きしめられた灰色のレンガ(甕・せん)で築かれている。城内は昔の姿を今にとどめ四千人の人々が変わらぬ暮らしを続けている。

高い城壁をもつ古城は現在四
省の大河(だいり)という町と、
ここ山西省の平遥なのだが、平
遙以外はほんの一部しか城壁が
保存されておらず、かつての姿
を想像することは難しい。平遙
の今姿は明時代の壁だが、周
囲六キロの方形の城壁、城門と
すべて完璧に残つており、明時
代にタイムスリップしたような
壯觀な眺めだ。

壁は甕(せん)と呼ぶ焼いた
大ぶりのレンガを積み重ねたも
ので、その膨大な量には、さす
が万里の長城を築いたお国柄だ
けのことはあると感心させられ
る。

城内には、東西南北にある門
から十字型に真直ぐに伸びた道
が交差し、店が建ち並んでいる
ところが、一步路地を中に入
ると、道幅は狭く迷路のように
入り組んでいる。しかもギッシ
リと隙間なく甕築(せんちく)
の家が建ち並び、道に面しての

さて、平遙はどこにあるかと
いうと、山西省の主要都市太原
から南へ七、八十キロのところ
にある。黄河が大きく直角に曲
がるうとする北側が山西省、南
側が河南省で、中国最古の文明
を育んだ「中原(ちゅうげん)」
と呼ばれる地域である。この中
原を奪取することが中国を支配
する覇者の条件で、中国の数々
の歴史ドラマはこの地を巡る闘
いでもあった。



城内のメインストリートは、古い家並みが軒を連ね、旅館や商店は中国版時代劇のまま残っている。古き良き昔の中
國を味わえる貴重な姿だ。

平遙古城の歴史も古く、殷
の城壁の一部がまだ残っている
ほどだ。

中原を奪取することが中国を支配
する覇者の条件で、中国の数々
の歴史ドラマはこの地を巡る闘
いでもあった。

この黄河中流域は肥沃な穀倉
地帯で洛陽の都をはじめ、最古
の殷(商)王朝の遺跡も密集し
ており、河南省の鄭(てい)州
の町には三千五百年前の殷時代

の城壁の一部がまだ残っている
ほどだ。

平遙古城の歴史も古く、殷
の城壁の一部がまだ残っている
ほどだ。

中原を奪取することが中国を支配
する覇者の条件で、中国の数々
の歴史ドラマはこの地を巡る闘
いでもあった。

この黄河中流域は肥沃な穀倉
地帯で洛陽の都をはじめ、最古
の殷(商)王朝の遺跡も密集し
ており、河南省の鄭(てい)州
の町には三千五百年前の殷時代

世界遺産 平遙古城 中國・山西省

する覇者の条件で、中国の数々
の歴史ドラマはこの地を巡る闘
いでもあった。

この黄河中流域は肥沃な穀倉
地帯で洛陽の都をはじめ、最古
の殷(商)王朝の遺跡も密集し
ており、河南省の鄭(てい)州
の町には三千五百年前の殷時代

中原茫茫
冠雪古城
内外樓閣
甕築壁高

窓はひとつもない。門の扉も厚
く頑丈だ。

「平遙(へいよう)古城」と言
つてもその名を知る人はまだま
だ日本には少ない。知つている
人がいたら、それは相当な中國
通だろう。

この古城は、日本のそれと違
つて、市民ぐるみひとつの町が
高い城壁に囲まれているのが特
徴だ。いざ敵が攻めてくると門
を堅く閉ざし、兵も市民と一緒に
になって闘うのが中国のやり方
なのである。

高い城壁をもつ古城は現在四
省所残されている。江蘇省の蘇
州、陝西省の西安、そして雲南
省の大河(だいり)という町と、
ここ山西省の平遙なのだが、平
遙以外はほんの一部しか城壁が
保存されておらず、かつての姿
を想像することは難しい。平遙
の今姿は明時代の壁だが、周
囲六キロの方形の城壁、城門と
すべて完璧に残つており、明時
代にタイムスリップしたような
壯觀な眺めだ。

大平原が広がる中国は、常に
異民族や外敵の侵攻におびやか
され続けてきた歴史がある。そ
こで町そのものを城壁で高く囲
み、夜は門を閉じて常に警戒を
怠らなかつた。比較的単一民族
に近く、海という天然の堀に囲
まれた日本のおだやかな歴史か
ら想像しにくいくことだが、多民
族の増殖(るっぽ)の中国は、
凄まじい殺戮(さつりく)の歴
史を繰り返してきただけに、そ
の用心深さが建物や街のかたち
をつくつた。

城内は今も人口四千人を抱え
ており、世界遺産に指定され、
これから観光客も増えると思わ
れるが、人々の暮らしは変わら
ず続いている。城内はもちろん
徒歩でも可能だが、観光客の足
として電気自動車が大活躍して

いる。城内はももちろん
徒歩でも可能だが、観光客の足
として電気自動車が大活躍して

では下のほうの世間がメチャクチャになるはずである。拝金とモノ溢れの中で狂わないほうが忍耐がいる。ではどうしたらいいのか。根幹は教育といふ土台にある。教育に何が必要なのか。ズバリひとと言いでいえば「漢学」の復興である。「漢学」とは何か。それは、歴史の中で培われた、しかも事実を踏まえた「人間学」である。「人間学」とは恥を知るものである。すべての教養の源はここにあった。



城内にある道教寺院（道觀）の重厚なたたずまいは、日本の仏教寺院とは趣は異なるが、幾度もの動乱を乗り越えてきた奇跡の遺産ともいえる。

余談だが、次の春秋戦国時代、つまりさつと二千五百年前の中頃の人口はとていうと、一説に推定三千万人——現在は十二億とも十五億ともいわれている——と考えられており、日本の繩文時代は三十万人で、後の奈良の都市は約二十万都市だった。江戸時代は約三百年間を通して三千万人だったというから、あの広大な中国にしてもすでに大きな人口を抱えていたのだ。

中国の歴史はややこしく、一筋縄ではないかといふが、基本的なことは、まず多民族であるといふことだ。今は圧倒的に漢民族が多いが、それでも五十五の民族族があり、ひと口に中国語といつてもそれは北京語のことを指しており、廣東語や福建語など方言の枠を越えて外国語ほど違うものだという認識が必要だ。

この言語が象徴するように地縁、血縁による郷党意識がたいへん強く、中国人という認識よりも、本来は廣東人、福建人という認識の上に立っている。

また「南船北馬」という言葉があるよう、北と南ではすべ

てにおいて文化の資質が大きく異なる。食べ物も北は小麦を主に粉食、南は稻作の米が主食だ。北の黄河に対し、南は長江（揚子江）があり、湿润な気候風土は日本とよく似ている。いわゆる江南と呼ぶ地域は、戦国時代から開発され、「吳越同舟」のことわざで知られる吳や越、楚といった強国が現われてくる。

一方、北の地域はたびたび北方遊牧系の民族の侵入にさらされた。中国の歴史は、これら北方遊牧民族との闘いの歴史といつてもよく、あの万里の長城もそのために造られた。秦の始皇帝に始まり、明時代まで約千五百年にわたって延々と造られ続けたエネルギーは、北方の脅威に対するものだつたわけだ。

その代表的なものは、北魏と元帝国だつた。北魏は六世紀に建国した北方の拓跋（たくばつ）族で、仏教を奉じ雲崗（うんこう）や龍門に巨大な石窟寺院を残したことで知られる。元はモンゴル族が打ち建てた世界帝国である。

さて、話を平遙に戻すが、城内には歴史の痕跡がしつかりと刻まれていた。

城内の公共的な施設建物は、役所と寺がある。ところが寺といつても仏教寺院ではなく、雰囲気は似ているが「道觀」という道教寺院だ。道教というのは日本人には馴染みが薄く、なかなか理解しがたいが、中国や台湾、韓国において盛んな宗教である。その歴史は古く、紀元前四世紀頃の中国においては皇帝や貴族たちが信奉し、次第に民

衆化して本流を成すものとなつた。仏教やインド伝來の密教、あるいは禪、時にはキリスト教やイスラム教が流入しようとする。その地位はゆるがず今日に至つていて。

道教とはなんぞやということをひととて、「福禄寿」つまり、隆運に恵まれ、財物と長寿のご利益を願う、私たちの仏教からみると極めて即物的に感じる宗教なのである。さらに道教の凄いところは、仏教だろうが何だろうが、ブラックホールのようにドンドン吸収して皆その一員にして祀ってしまうことだ。徹底的な多神教といつていい。

道教が常に「無常」や「死」を見つめてきたのに対し、道教は「生」を謳歌するポジティブ命や強烈な社会主義イデオロギーなど、これらと道教はいずれも多民族の複雑な歴史から鍛え

ておいて文化の資質が大きく異なる。食べ物も北は小麦を主に粉食、南は稻作の米が主食だ。北の黄河に対し、南は長江（揚子江）があり、湿润な気候風土は日本とよく似ている。いわゆる江南と呼ぶ地域は、戦国時代から開発され、「吳越同舟」のことわざで知られる吳や越、楚といった強国が現われてくる。

一方、北の地域はたびたび北方遊牧系の民族の侵入にさらされた。中国の歴史は、これら北方遊牧民族との闘いの歴史といつてもよく、あの万里の長城もそのために造られた。秦の始皇帝に始まり、明時代まで約千五百年にわたって延々と造られ続けたエネルギーは、北方の脅威に対するものだつたわけだ。

その代表的なものは、北魏と元帝国だつた。北魏は六世紀に建国した北方の拓跋（たくばつ）族で、仏教を奉じ雲崗（うんこう）や龍門に巨大な石窟寺院を残したことで知られる。元はモンゴル族が打ち建てた世界帝国である。

さて、話を平遙に戻すが、城内には歴史の痕跡がしつかりと刻まれていた。

城内の公共的な施設建物は、役所と寺がある。ところが寺といつても仏教寺院ではなく、雰囲気は似ているが「道觀」という道教寺院だ。道教というのは日本人には馴染みが薄く、なかなか理解しがたいが、中国や台湾、韓国において盛んな宗教である。その歴史は古く、紀元前四世紀頃の中国においては皇帝や貴族たちが信奉し、次第に民

衆化して本流を成すものとなつた。仏教やインド伝來の密教、あるいは禪、時にはキリスト教やイスラム教が流入しようとする。その地位はゆるがず今日に至つていて。

道教とはなんぞやということをひととて、「福禄寿」つまり、隆運に恵まれ、財物と長寿のご利益を願う、私たちの仏教からみると極めて即物的に感じる宗教なのである。さらに道教の凄いところは、仏教だろうが何だろうが、ブラックホールのようにドンドン吸収して皆その一員にして祀ってしまうことだ。徹底的な多神教といつていい。

道教が常に「無常」や「死」を見つめてきたのに対し、道教は「生」を謳歌するポジティブ命や強烈な社会主義イデオロギーなど、これらと道教はいずれも多民族の複雑な歴史から鍛え

与える・感謝の気持ち『ダーナ』

「あーら旦那さん、どこで浮

いふくせん」というが、縮め

氣していたの、お久しぶりね」

昔、飲み屋でよく聞いたセリ

フだが、また若い人に「あなた

の檀那寺（だんなでら）はどこ

ですか」と尋ねてみると、その

多くは「分からぬ」と答えそ

うだ。また「あの寺の檀家（だ

んか）は何軒か」という言い方

もある。

これらの「旦那」「檀那」「檀

家」はすべて「ダーナ」といっ

て、「あげる」「与える」とい

う、古代インドの言葉である梵

語（サンスクリット）からきて

いる。

少しややこしいが、旦那は、

与える物や淨財を持つている人

のことで、一般的には裕福な人

を「旦那さん」という。檀那寺

は、檀家に法（仏の教え）を与

えることで、一方檀家は、檀那

寺に淨財などを与えるというこ

とのだ。

ただし淨財などを与えるとい

うと、宗教的な寄付行為を連想

するが、「ダーナ」はもつと広

い意味で、誰かに何かを与える

ことはすべて「ダーナ」という。

例えば、知識のある人が何か

を教えてあげることや、時間の

ある人がその時間を費やして誰

かの役に立つことも「ダーナ」

といふわけだ。

生体間移植で臓器提供者のこ

とを、「ドナー」というが、こ

れも同じような意味だと思われる。

「乗つてくれたので、席を譲る

という善い行いができました。

謝すべきである。ごみが落ちて

いたら、「誰がこんな所にごみ

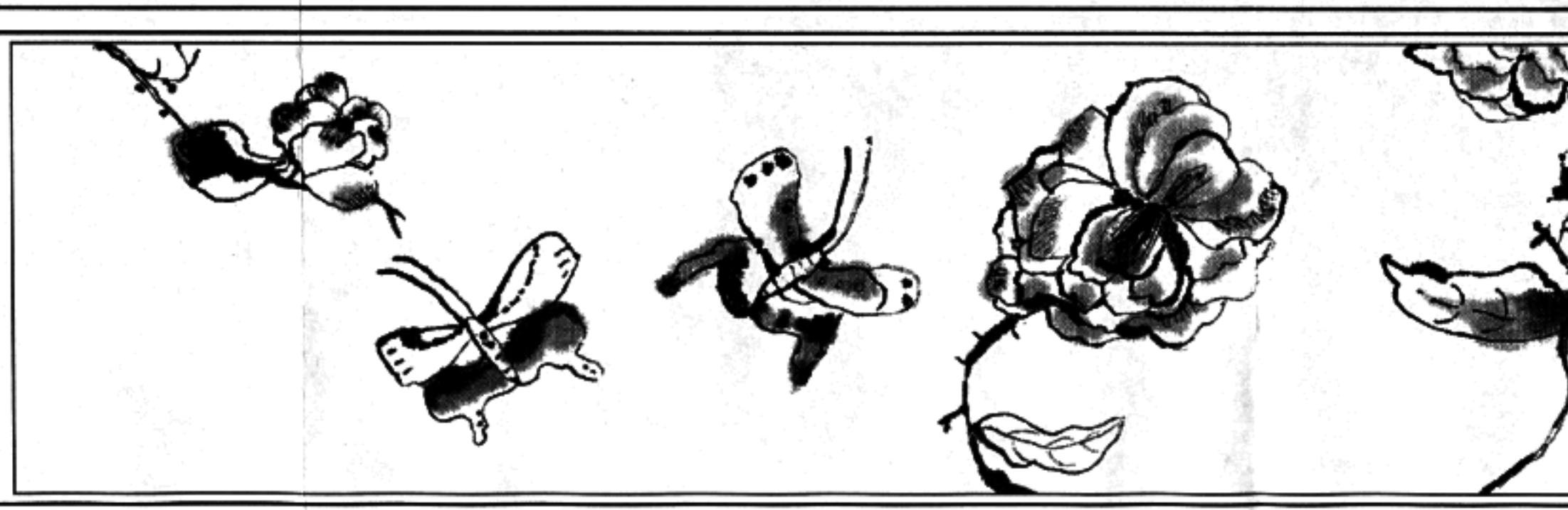
を捨てたのだ」と怒つてはいけない。

「落ちていてくれてありがとう。拾つてごみ箱に捨てる

という、布施行ができました」

と考へるべきであろう。

法事のことを、追福作善（つ

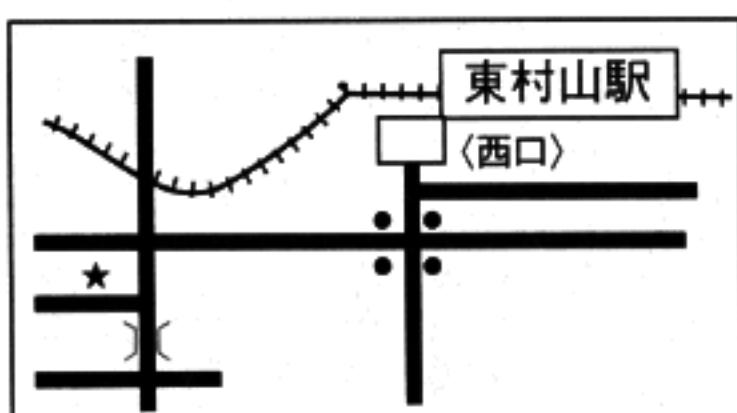


塘江志乃画

世の中一体どうなっているんだ!と言いたい人は今やヤマほどいるだろう。ひと昔前は社会で「立派な人」といわれた人の不祥事の多いこと、多いこと。政治家はいうに及ばないが、警察官、教師、医師、銀行員、一流企業マンなどモラルの欠如どころか、エリート犯罪乱発といわざるを得ないご時世だ。彼らに知識はあっても知性はない。眞面目な者がバカをみる世の中になってしまった。これ



これが絶品の「肉汁」つけ麺の野菜天付き。



「とき」TEL 042-394-9800
西武新宿線東村山駅から徒歩5分
11:30~15:30
17:30~20:00
*うどんが売り切れ次第閉店



石見銀山生活文化研究所の暮らしひとり。

今は方にはいながら
にしてインターネット
や物流などを使って、
モノや情報を都会に発信・
発送できるため、地方
にいることが不利にな
らなくなってきたのである。
むしろ、膨大な量の
情報が氾濫している都
会よりも、足が地につ
いた生活をすることで「大
切な情報」をセレクト
できる客観性においては、
地方のほうが優れ、物事の本質
をとらえることができるよう
思われる。

この「とき」のうどんを味わ
うと、今まで食べたうどんは何
だったのか、と思えるほど、衝
撃的な未知との遭遇になるはず
である。たかがうどん、されど
うどんということを思い知らさ
れる。

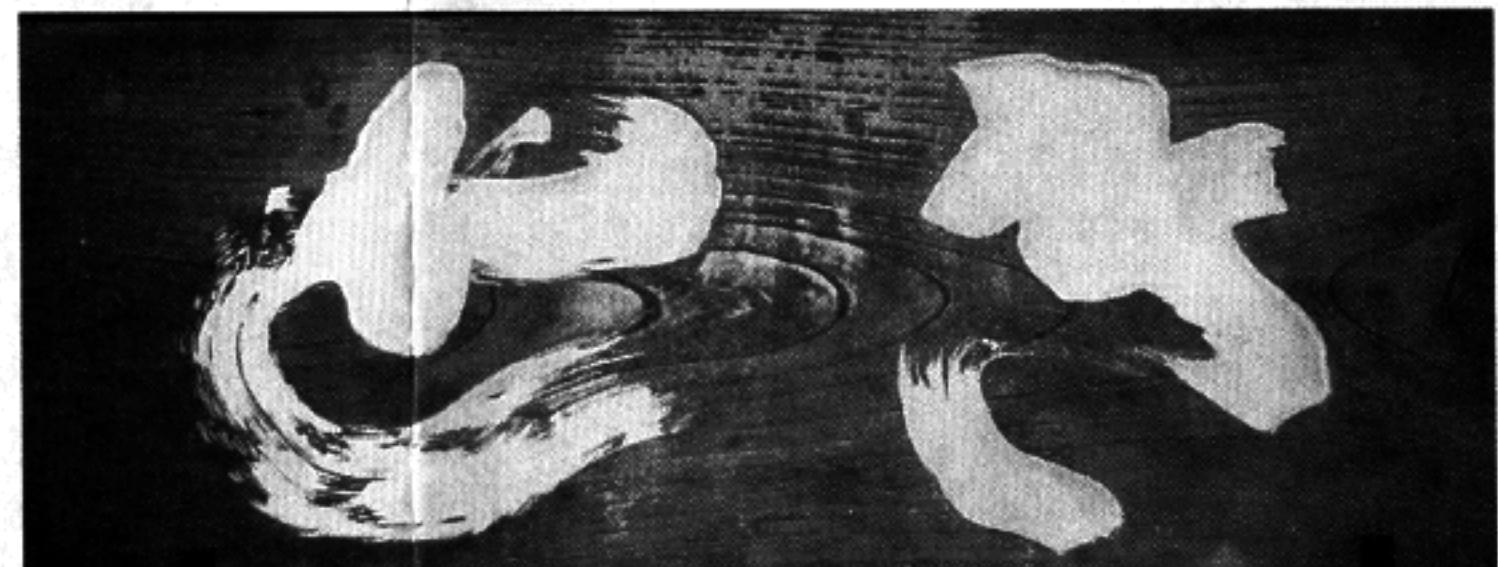
沿線の島根県には、
因幡の白鬼の神話で知
られる大国主命が祭神
の出雲大社や、同じく
奥出雲の吉田村にある

うどん、といえば讃岐うどん?あるいは秋田の稻庭うどん?それとも名古屋の味噌煮込みうどん?まだ大阪にもぶつけうどんなるものもあるし、山梨のほうとうもうどんの一種だし、確かにこれらは有名で定評のある美味しさだろう。

しかし、まあ言つてみれば、これらは皆東京でも食べられるメツカ東村山市にある、「とき」デパートでは買うことができないし、取り寄せる事もできないシロモノだ。なぜならゆがき

たでしか食べることができないからだ。しかもこの店の天ぷらも揚げたてときているから、注文してからも少々の、いつも十五分くらいは待つことになる。

しかし、その美味しさは圧倒的に癖になる味だ。麺はシコシコの歯ごたえで太めの無漂白だからやや黄色がかったり、前晩寝かせる手作業なので、一日百食が限度だ。それをネギたくさん汁でつけ麺にして食べると「絶品」という他ない。



いかにも“うどん”屋の看板だ。

とき (東京・東村山)

**ちよつと
気にならるお店**

**歯ごたえ抜群 肉汁つけ麺
こんなうどん食べたことがない!**

地方が文化の担い手に

(島根県石見銀山)

日本海の海岸線を走る山陰本線は、京都を起点に山陰の温泉で有名な城崎から下関まで、ほぼ日本海に沿って走る列車だ。吹いてすぐに止まることでも知られているようだが、実際に乗つてみると納得がゆく。日本海からの海風と、今にも列車を飲み込みそうな荒々しい波が車窓まで迫つてくるからだ。また、

この列車は、冬となると風が

吹いてみると納得がゆく。日本海

からの大館駅の前に、こざっぱりとしたたたずまいの食堂、「花

JR花輪線とJR奥羽本線が

交わる大館駅の前に、こざっぱりとしたたたずまいの食堂、「花

善」がある。

同店は明治三二年に駅構内で弁当販売を始めた老舗だ。

名物「鶏めし」弁当は、戦後物資のない時代に米、砂糖、醤油、ゴボウなどの配給された食

材をまとめて炊いたことがきっかけで、生まれたものとか。

そんな花善の「鶏めし」弁当

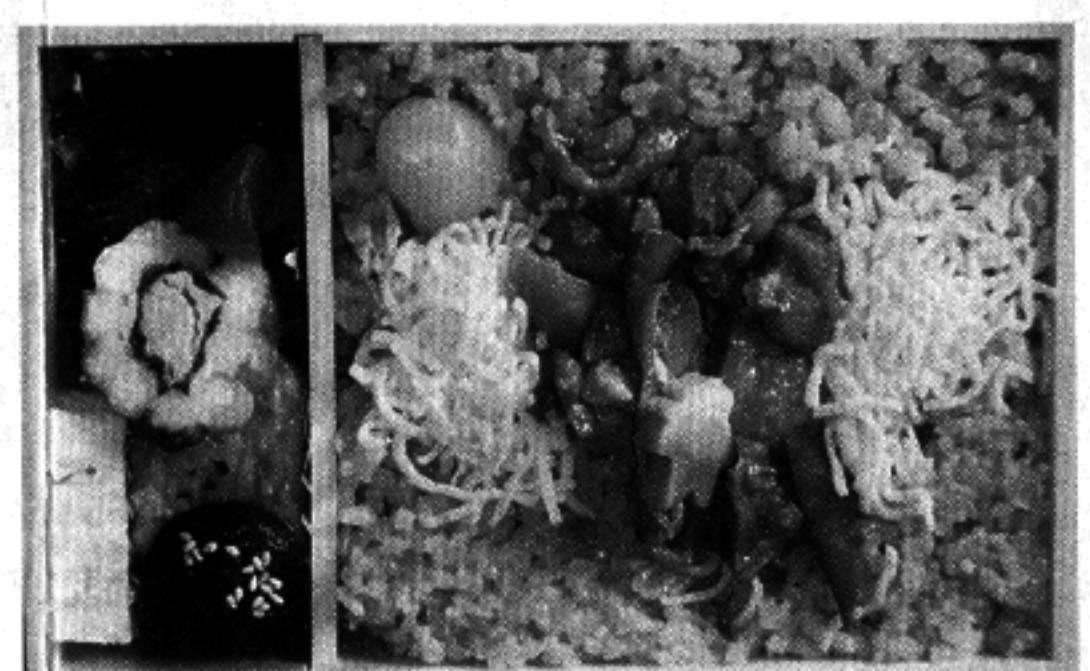
を駅前の食堂で味わうことがで

きるのだ。駅弁といえば、車中

で景色をおかずにして食べるの

が一般的な楽しみ方だが、中途半端に空いた列車の待ち時間を利用して食堂で食べてみてはどうだろうか。東北の厳寒の大地で育まれた「比内鶏」を独自に品種交配させた鶏肉と、その鶏のステーキで炊き上げた鶏飯は、出来たてのようにはかほかで、全体的に甘めの味付けがいつ

素朴な味わいが人気。



駅弁食べ歩き

鶏めし弁当 (秋田県大館市)

テント・装飾 大型 日除 倉庫 集会用
看板・カッティング文字 インクジェット
アクリル電飾 ネオン 金文字
インテリア・ジューイン カーテン 壁紙
ブラインド 床 鉄骨金物
その他・シート カバー 旗 幕 袋物

KEIHIN TENT

株式会社 京浜テント

〒144-0052 大田区蒲田1-8-14
TEL 3733-3561(代) FAX 3738-7110

URL: <http://www.keihintent.co.jp>
Email: info@keihintent.co.jp

リフォーム&看板 事業部 快適空間

〒144-0033

東京都大田区東糀谷2-1-18 東邦ビル羽田2F

TEL 03-3745-4561 FAX 03-3745-4894

HP: <http://www.osakikaikei.co.jp/>

代表 大崎 正博



下町の風情が漂う、氣さくな穴守稻荷神社。

埋立地の堤防に 祀られた稲荷

秦（はた）氏が祀った農耕神だといわれている。現在その場所

起源は古代、渡来系の豪族、
商売繁盛、家内安全、治病、招福を与える神様として変化して

羽田といえば、空港、漁師町、そして穴守（あなもり）稻荷神社がシンボルだ。そこで穴守稻荷（伊奈利）神社から紹介しよう。

まず、身近なわりによく分らない「お稻荷さん」について述べてみることにする。

稻荷（はた）氏が祀った農耕神だといわれている。現在その場所

奈和尼天（だきにてん）元はインドの女神・日本に来て狐と合体した」と融合した。

このような稻荷神社は芸能とも縁が深く、奉納者の扁額にたくさんの歌舞伎関係の名前が見られる。実はあまり知られていない

が、木挽町（東京都中央区銀座南東部の旧町名）・歌舞伎座の敷地内にも歌舞伎稻荷神社がある。その昔、神社の境内などで歌舞伎が行われていたことを考えれば、芸能と稻荷神社とのつながりが見えてくるようだ。

明治三五年には、京浜急行穴守線が稻荷橋まで開通した。埋め立てがますます進み、運動場、テニスコート、野球場、弓道場、土俵、オートレース場、競輪場までできた。昭和六年には羽田空港の前身となる京浜急行電鉄の経営する民間飛行場、海の家、ブール、そして競馬場ができるに至っては、今のデイズニーランド以上の大テーマパークとなつた。米軍が羽田空港を軍事的に使用するため拡張することになり、穴守稻荷神社と隣の住民は移転を余儀なくされたのだった。

その後、大波で稻荷を祀ったことから始まりだつた。その後、大波で堤防に穴が空いてしまつたが、その穴が結果的に田畠を守り、「穴で守つた」ということで穴守稻荷と名付けられた。ちなみに、御祭神は伊勢神宮外宮（げくう）に祀られる豊受姫命（とようけひめのみこと）。現在は商売繁昌・家内安

全・心願成就・病氣平癒・交通安全・厄除・開運祈祷など、何でもありというわけだ。

穴守稻荷は、女性を守る神

もともと羽田の地は海遊び場として人気のあつたところだったが、とくに賑わつたのは明治二七年鉱泉が発見されたあたりで、鉱泉宿、料理屋、芸妓、置屋が続々と移転してきた。今でも大田区は東京でいちばん温泉（鉱泉）が多いところだ。

しかし穴守稻荷が繁盛したのは鉱泉より何より、この「穴守」という名称が、女性のシンボル、女性を守る神として受け入れられ、とくに花柳界、遊郭の関係者にもてはやされたからだつた。

日本人の、日本人による漢詩をまとめて、「漢字日記」（ぐらけた先に「奥の宮」が鎮座している。そこにおびただしい鳥居があり、その鳥居をくぐりぬけた先に「奥の宮」が鎮座している。そこにおびただしい鳥居が奉納されていて、「福砂」という「お砂」を受けることができる。なんと、「押すな、押すな」の商売繁盛の縁起物と書かれているではないか。

下町ならではの粹なシャレというわけだ。

（次号に続く）

みにみに廟し

お稻荷さんの誕生日

初午（はつうま）とは、二

月の初の午の日のこと。もう少し詳しく説明すると、七一年に京都伏見稻荷大社のご祭神、宇迦御靈神（ウカノミタマノカミ）が稻荷山に降り立つたのが初午の日であると云ふことになる。

この日は商売繁盛・家内安寧の御札を頂くため大勢の参拝者が賑わい、油揚げをお供えしている。しかし、キツネが始まりだつたはずだが。

（取材協力御礼 横山せんべい
HP <http://anamori.jp/>
穴守稻荷神社）

また、稻荷神社は平安時代に空海（弘法大師）とかかわりをもち仏教（真言密教）の普及とともに広がってきた。密教寺院を持つていなかつた空海が、八二三年に嵯峨天皇より京都・東寺を賜り、密教の根本道場として伽藍（がらん）の整備に使う木材を稻荷山に頼つたのが始まりだつた。そして日本固有の神の信仰と仏教信仰とを融合調和した神仏習合による影響からか

しまつたが、その穴が結果的に田畠を守り、「穴で守つた」ということで穴守稻荷と名付けられた。ちなみに、御祭神は伊勢神宮外宮（げくう）に祀られる豊受姫命（とようけひめのみこと）。現在は商売繁昌・家内安

全・心願成就・病氣平癒・交通安全・厄除・開運祈祷など、何でもありというわけだ。

この穴守稻荷神社移転と羽田住民の半分の約三千名が四十八時間以内に移転させられた話は、最終回に詳しく紹介する。

＊

この穴守稻荷神社には、堤防にあったときの時代の面影はない。それでも、羽田・穴守稻荷神社には下町の風情を色濃く残している。日ごろ往き来する道の信頼と仏教信仰とを融合調和した神仏習合による影響からか

しまつたが、その穴が結果的に田畠を守り、「穴で守つた」ということで穴守稻荷と名付けられた。ちなみに、御祭神は伊勢神宮外宮（げくう）に祀られる豊受姫命（とようけひめのみこと）。現在は商売繁昌・家内安

全・心願成就・病氣平癒・交通安全・厄除・開運祈祷など、何でもあります。同じ発音を重ねる「韻」も無視しましよう。旅で感じたことや日常の風景など身近な印象をまとめて、「漢字日記」（ぐらけた先に「奥の宮」が鎮座している。そこにおびただしい鳥居があり、その鳥居をくぐりぬけた先に「奥の宮」が鎮座している。そこにおびただしい鳥居が奉納されていて、「福砂」という「お砂」を受けることができる。なんと、「押すな、押すな」の商売繁盛の縁起物と書かれているではないか。

下町ならではの粹なシャレというわけだ。

（取材協力御礼 横山せんべい
HP <http://anamori.jp/>
穴守稻荷神社）

明記の上、FAX 03・39

87・7608へ。

お名前、ご住所、電話番号を

漢詩といえば五文字、七文字で一行を構成しますが、四文字の熟語を一行として四行の詩をつくつてみませんか。

つまり、もつとも馴染みのある二文字熟語をふたつ組み合わせれば、一行ができます。それを四行つくることによってある情景や心象のストーリーが生まれます。同じ発音を重ねる「韻」も無視しましよう。旅で感じたことや日常の風景など身近な印象をまとめて、「漢字日記」（ぐらけた先に「奥の宮」が鎮座している。そこにおびただしい鳥居があり、その鳥居をくぐりぬけた先に「奥の宮」が鎮座している。そこにおびただしい鳥居が奉納されていて、「福砂」という「お砂」を受けることができる。なんと、「押すな、押すな」の商売繁盛の縁起物と書かれているではないか。

下町ならではの粹なシャレというわけだ。

創業昭和3年鳥専門の弁当屋

浦田

東口店 大田区蒲田 5-16-1

☎ 03-3738-5736

営業時間 7時～20時(売り切れ閉店)

鳥久本店 大田区蒲田 1-8-12

☎ 03-3731-5888 (配達受付)

営業時間 6時30分～18時

(売り切れ閉店)

サンカマタ地階店 JR駅ビル地下

☎ 03-3738-0880

営業時間 10時～20時30分

